

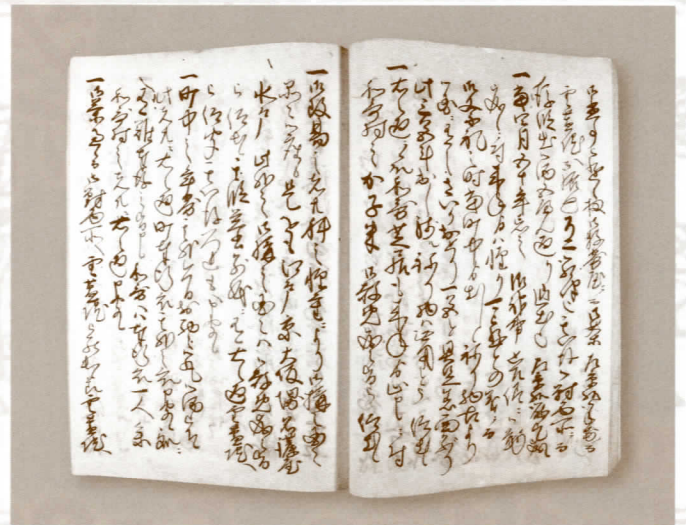
## 特別展

# みる・きく・たのしむ 和歌祭

和歌祭は紀州東照宮の例祭として毎年5月に行なわれています。江戸時代には紀州藩の藩祭として、また明治時代には旧藩士や和歌浦の祭礼として、さらに戦後には和歌山県の商工祭として時代時代で変容を重ねながら継承されてきました。平成14年(2002)からは商工祭から独立した祭礼としてかつての姿をとり戻そうとさまざまな方が尽力されています。

本展では当研究所展示室での資料展示および祭礼の芸能そのものを展示品として陳列いたします。芸能展示では芸能が行なわれる「場」、行なう「人」、そして「芸能」を体感して、祭礼が行なわれる空間と芸能の技芸への理解を深めていただければと思います。

また、資料展示では紀州研所蔵の資料での「名勝和歌の浦」の紹介と紀州東照宮所蔵で実際に使用されていた祭礼用具などをとおして和歌祭の歴史を概観していただければと考えております。



唐船御船歌連中(平成22年(2010)和歌祭より)〈吉野なつこ氏撮影〉

和歌山県指定文化財 三浦為時「御用番留帳」寛文5年(1665)(当研究所蔵)



和歌浦図屏風 江戸時代初期(当研究所蔵)



- 南海和歌山市駅から  
和歌山バス(11番乗り場 和歌山大学行)で約20分
- JR和歌山駅から  
和歌山バス(4番乗り場 和歌山大学行)で約30分

**和歌山大学**  
**紀州経済史文化史研究所**  
 〒640-8510  
 和歌山市栄谷930 附属図書館3階  
 Tel.073-457-7891

「風流の大祭 和歌祭とその芸能一雑賀踊」 4月24日⑩ 13:30~ 公開講座  
 講師: 吉川 寿洋氏(和歌山県文化財保護審議会委員) 場所: 東照宮会館 入場無料 事前申し込み不要

紀州東照宮(JR和歌山駅・南海和歌山市駅から和歌山バス「新和歌浦」行「権現前」下車) 関連イベント・展覧会  
 ◇おととつと広場朝市(和歌祭芸能ならし) [新和歌浦漁港] 5月14日⑤ 9:00~  
 ◇和歌祭 [東照宮周辺] 5月15日⑥ 10:00~  
 和歌山県立博物館(和歌山城南側)  
 ◇特別展 華麗なる紀州の装いーかみ・ひと・ほとけをつなぐー 4月23日⑤~6月5日⑥